

第7回長崎都市経営戦略推進会議 資料一覧

次第

出席者名簿

- 資料1 第23回長崎サミット準備工程表
- 資料2 第23回長崎サミット進行（案）
- 資料3 第23回長崎サミット発言項目（想定）
- 資料4 労働人口データ
- 配布資料 長崎大学市民公開講座

第7回 長崎都市経営戦略推進会議

令和3年4月26日(月)
14:00~15:30
オンライン

議 題 等	資 料
1. 開会	
2. 議題等	
(1) 第23回長崎サミットについて	
①今後の予定等について	資料1
②進行(案)について	資料2
③発言項目(想定)について	資料3
(2) その他	

<今後のスケジュール>

第8回推進会議 令和3年5月18日(火)
第23回長崎サミット 令和3年5月28日(金)
第24回長崎サミット 令和3年11月5日(金)

第23回長崎サミット準備

5月17日(月)

項目	項目	作業内容	関係者	期限	4月							5月																		
					1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
					(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
会議	①テーマ	○テーマ案決定	議長、副議長、事務局	4月23日																										
		○テーマ決定	推進会議委員	⑦推進会議 4月26日																										
	②提議(趣旨説明)	○案文作成	議長、事務局	4月17日 ~ 5月14日																										
		○案文提案	推進会議委員	⑧推進会議 5月18日																										
		○提議作成	議長、事務局	5月21日																										
	③発言予定項目	○項目案照会	事務局	4月15日 ~ 4月22日																										
		○項目案作成	事務局	4月22日 ~ 4月23日																										
		○項目決定	推進会議委員	⑦推進会議 4月26日																										
	④発言予定内容	○発言内容照会	事務局	4月27日 ~ 5月21日																										
		○調整	事務局⇄関係機関担当	5月6日 ~ 5月21日																										
		○発言内容中間まとめ	事務局	5月17日																										
		○中間まとめ提示	事務局→推進会議委員	⑧推進会議 5月18日																										
		○発言内容決定	事務局⇄関係機関担当	5月24日																										
	⑤発言一覧、進行表	○発言一覧作成	事務局	5月24日 ~ 5月26日																										
		○進行表作成	事務局	4月27日 ~ 5月21日																										
	⑥進行役との打合わせ	(進捗状況に応じて)	議長、事務局⇄副議長	5月17日 ~ 5月27日																										
	⑦動画等	まちづくりVR動画	○動画制作進捗確認	事務局⇄県・市担当課	4月19日 ~ 4月22日																									
			○使用動画決定		5月24日																									
○放映用編集			事務局、NBC	5月24日 ~ 5月26日																										
JHD CEOメッセージ		○依頼	事務局→JHD広報	5月15日 5月15日																										
		○進行案・テーマ送付	事務局→JHD広報	4月22日																										
		○JHDとの調整	事務局⇄JHD広報	4月22日 ~ 5月24日																										
運営・設営	①NBCとの打合わせ等	○進行案提示		4月28日																										
		○協議・調整	事務局⇄NBC	5月6日 ~ 5月24日																										
		○画像編集	NBC	5月26日																										
		○最終打ち合わせ	事務局⇄NBC	5月27日																										
	②会場設営	○ホテルとの打合わせ	事務局⇄HN長崎	5月10日 ~ 5月26日																										
		○会場レイアウト調整	事務局,NBC,HN長崎 他	5月24日 ~ 5月27日																										
		○設営	事務局,NBC,HN長崎 他	5月27日																										
	③スタッフ体制	○体制協議・決定	事務局	5月12日 ~ 5月18日																										
		○協力依頼	事務局→関係機関	5月14日 ~ 5月21日																										
		○スタッフ打合わせ	事務局、スタッフ	5月24日 ~ 5月26日																										
	④資料準備(印刷等)	○提出資料照会	事務局→関係機関	5月19日 ~ 5月24日																										
		○資料提出	関係機関→事務局	5月24日																										
		○資料編集	事務局	5月24日 ~ 5月26日																										
		○印刷	事務局	5月25日 ~ 5月27日																										
	⑤備品	○調達(必要な備品)	事務局、スタッフ	5月25日																										
		○準備	事務局	5月24日 ~ 5月26日																										
	⑥搬入		事務局、スタッフ	5月27日																										
	開催案内	トップ	○案内送付	事務局	⑦推進会議後 4月28日																									
その他		○案内送付 ・出席者各団体割当	事務局	5月7日 5月6日 ~ 5月7日																										
報道	ニュースリリース	○案内送付	事務局	5月20日																										
		・取材要請/対応	事務局→マスコミ	5月20日 ~ 5月27日																										

第 23 回長崎サミット進行（案）

1. 開会 【司会】

2. 挨拶 【長崎商工会議所 宮協会頭】

3. 議事 【進行 下田副議長】

(1) 提議 【小川議長】

○意見交換をお願いする事項、議論の論点等について趣旨説明
（現状の雇用実態計数紹介）

(2) 意見交換

テーマ1 「100年に1度のまちの変革を雇用」にどうつなげるか」（仮案）

○意見交換へのプロローグとして

①長崎市のまちづくりに係る動画（長崎市制作中）等放映

- ・新幹線開業、長崎駅周辺開発 →（周辺協議会：JR九州）等
- ・出島メッセ開業 →（長崎 MICE 事業者ネットワーク活動）等
- ・スタジアムシティ →（②にて）
- ・松が枝 等

②ジャパネット HD 代表取締役兼 CEO 高田旭人氏 V メッセージ（要請中）放映

→ スタジアムシティ等のプロジェクト推進に当たっての地元との協力、連携

○上記課題への具体策の提示とその対応に関する意見交換

- ・新幹線開業効果促進のための取組
- ・出島メッセ開業効果促進のための取組
- ・スタジアムシティプロジェクトとの連携・協力

○副議長まとめ

テーマ2 「雇用」につながる具体的な取り組みの加速」（仮案）

○コロナ禍に伴う新常態に対応できる新たな取組

- ・DX、事業見直し、企業・人材の誘致、情報発信、カーボンニュートラル対策 等
- ・オープンイノベーションの手法によるプロジェクトの推進について意見交換
（オープンイノベーション推進事例、これまで取り組んできたサミットプロジェクトの成果・課題等の報告については要検討）
- ・多様なプラットフォームの活動状況、活用・連携
- ・多様なリソースの導入方策
- ・スタートアップ推進・強化 等
- ・人材育成（労働者に求めるスキル等）

(3) 意見交換の結果についてまとめ・総括、次回予告 【副議長】

4. 記者会見

第 23 回長崎サミット発言項目（想定）

テーマ 1 「100 年に 1 度のまちの変革を雇用にどうつなげるか」

(1) 新幹線開業

①新幹線開業効果最大化	<ul style="list-style-type: none"> ○官民一体となった準備 ○地区まちづくり推進協議会 ○受入体制整備、機運醸成に係る県内青年部の活動への協力 ○開業を地域経済活性化の契機にする ○開港 450 周年と関連した取組
②人の流れをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ○市内を効果的に循環させる交通体系 等

(2) 出島メッセ長崎

①地域経済等への波及	<ul style="list-style-type: none"> ○長崎 MICE 事業者ネットワーク活動強化等 MICE 関連ビジネスへの参入促進 ○MICE 効果等の市民・企業への浸透 ○多様なジャンルの新潮流に触れること等による教育効果
②MICE 誘致推進	<ul style="list-style-type: none"> ○誘致体制強化 ○情報発信

(3) スタジアムシティプロジェクトへの協力・連携

①連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○連携強化体制の必要性 ○地元への波及効果を高める取組
②協力	<ul style="list-style-type: none"> ○地域における課題解決に係る協力

(4) 県庁舎跡地

①県庁舎跡地の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○活用策
-----------	--

テーマ2 「雇用につながる地域経済活性化に係る具体的な取組の加速」

(1) コロナ禍に伴う新常態に対応した(できる)新たな取組

①DX 推進	○中小企業の DX 促進 ○DX 推進体制(県内情報系企業の実践等)
②Society5.0 の推進	○データ連携基盤構築への協力・活用
③事業見直し、新産業創出	○企業の事業見直し等に係る支援等
④企業誘致・人材誘致	○新常態において有効な誘致 ○定住・関係人口増加への取組 ○誘致した企業・人材をどのように活かしていくか(地元企業・人材との協業・連携等)
⑤多様なプラットフォーム等の活用・連携	○プラットフォーム活用、連携の成果、課題、今後の展開 ○Society5.0 の推進(データ連携基盤構築への協力・活用) 等
⑥スタートアップ、新産業の創出・育成	○大学の研究成果、研究拠点等を活用した新産業創出への取組(社会課題解決型産業等) ○エコシステムの構築等に各機関が果たす役割 ○ネットワークの構築
⑦カーボンニュートラルへの取組	○ながさきサステナエナジー ○環境関連新産業創出 等

e-Stat (政府統計ポータルサイト) 労働力調査

第1表 15歳以上人口

(千人)	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
2015	4,421	717	1,200	1,546	1,020	955	1,429	1,183
2016	4,425	714	1,193	1,538	1,015	949	1,419	1,190
2017	4,429	711	1,184	1,529	1,010	943	1,410	1,195
2018	4,432	708	1,172	1,523	1,003	937	1,401	1,199
2019	4,432	705	1,161	1,516	997	931	1,391	1,206
2020	4,434	701	1,150	1,509	991	926	1,382	1,213
2015年比増減	13	-16	-50	-37	-29	-29	-47	30
増減比	0.3%	-2.2%	-4.2%	-2.4%	-2.8%	-3.0%	-3.3%	2.5%
増減比順位	2位	3位	8位	4位	5位	6位	7位	1位

第2表 労働力人口 (モデル推計値)

(千人)	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
2015	2,572	440	687	911	586	560	798	704
2016	2,577	431	685	916	594	558	818	712
2017	2,614	440	685	926	595	560	831	718
2018	2,642	443	692	933	600	560	830	732
2019	2,661	432	688	937	605	563	818	746
2020	2,669	448	686	938	604	564	819	753
2015年比増減	97	8	-1	27	18	4	21	49
増減比	3.8%	1.8%	-0.1%	3.0%	3.1%	0.7%	2.6%	7.0%
増減比順位	2位	6位	8位	4位	3位	7位	5位	1位

第3表 就業者 (モデル推計値)

(千人)	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
2015	2,467	426	665	879	569	543	770	668
2016	2,487	422	666	888	579	546	794	681
2017	2,527	432	667	898	581	549	807	691
2018	2,566	435	676	908	587	553	810	707
2019	2,585	424	673	912	593	554	797	726
2020	2,589	439	669	913	592	553	797	727
2015年比増減	122	13	4	34	23	10	27	59
増減比	4.9%	3.1%	0.6%	3.9%	4.0%	1.8%	3.5%	8.8%
増減比順位	2位	6位	8位	4位	3位	7位	5位	1位

第23回長崎サミットに関する長崎市からの提案

- 今回のサミットは、出島メッセ長崎開業前最後のサミット
- このタイミングで、「100年に一度のまちの変革」をテーマにすることは、有意義
- さらに有意義にするために、「雇用」につなげることに限らず、広く「産業の活性化」につなげるかをテーマとしてはどうか。
- 具体的には、
 - ① まちづくりにかかる動画により、まちがどう変わっていくかを体感してもらう
 - ② 個々のプロジェクトを説明し、理解を深める
 - ③ 特に交流都市を目指すうえで、DMOの動きの理解を深める必要がある
 - ④ 街で人が交流することを、産業にどう結び付けるかについて、議論してはどうか。
- そのために、各テーマについて代表が5分程度発言する形式より、1つのテーマに絞ってよいのではないかと。

新型コロナは終わりになき戦いか？

長崎大学感染症共同研究拠点 安田 二郎 教授

2019年末に中国から拡大した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行は1年以上たった現在も依然として世界で大流行し続けている。このような感染症がなぜ現れるのか？今後も新たな感染症によって人類は苦しめられるのか？われわれはこうした感染症を克服できるのか？これまで得られた知見から考える。



長崎大学感染症共同研究拠点
安田 二郎 教授

2010年12月から、長崎大学熱帯医学研究所教授として新興ウイルス感染症の教育・研究に携わると同時に、高度安全実験(BSL-4)施設設置に取り組みできた。蛍光LAMP法を活用した迅速診断システムを試験に、2014-15年にアフリカを中心に感染が拡大したエボラウイルス病や16年のリオデジャネイロオリンピックの際にブラジルで流行したジカ熱の削減に貢献し、今また、世界で蔓延するコロナウイルス感染症の克服に携わ。

令和3年

5月22日(土) 14:00~15:30

参加無料
事前登録制

会場 長崎大学医学部グローバルヘルス
総合研究棟(TMGH)1階 大セミナー室(長崎市坂本1-12-4)

共催 長崎大学感染症共同研究拠点、長崎大学熱帯医学研究所

会場参加 申し込み先着 **30名**

オンライン参加 申し込み先着 **100枠**

申込締め切り 令和3年 **5月12日(水)** **申込方法** メール・FAX・ホームページのいずれからお申込みください。会場またはオンライン参加の別を必ずお知らせください。



メールまたはFAXで申込み

件名:「5月22日 市民公開講座」参加申込み
本文:「参加方法:会場またはオンラインの別」・「氏名」・「電話番号」・「住所」
オンライン参加者は「メールアドレス」
メール:ccpid_event@ml.nagasaki-u.ac.jp FAX:095-819-2960

インターネットで申込み

QRコードから
お申込みください



※会場参加の場合:感染症予防、対策のためマスクの着用、検温、手指消毒をお願いします。

お問い合わせ

長崎大学感染症共同研究拠点
〒852-8521 長崎市文教町 1-14

0120-095-819

FAX:095-819-2960
HP:https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/